

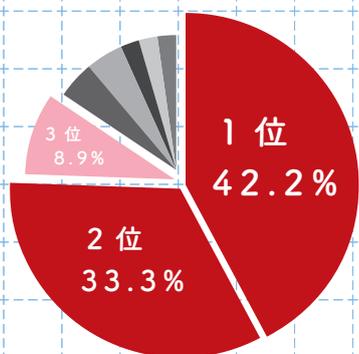
～指導における失敗談も併せて紹介～

先生に指導の悩みを聞いてみた！



先日「きゅうけんマガジン」内で、給食指導に関するアンケート調査を行いました。その中で回答いただいた内容を今回はまとめていきます。給食指導を日々行っている、現役の先生がどのようなことに悩んでいるのか、ぜひ知っていただければ幸いです。

1位「好き嫌いへの指導」、2位「指導方針が合わないこと」



Q. 給食指導で1番苦労していることは何ですか？

1位：好き嫌いが多い、偏食の子どもに対する指導

2位：給食指導に対する園や学校の方針、他の先生との意見が合わない

3位：食べるペースが遅い子への指導

(アンケート回答人数：45人)

その他：食事におけるマナー指導、アレルギー・宗教上の制限のある子への対応
集中して食べることができない子への指導、保護者からの要望への対応

失敗談も教えてもらいました！



30代・女性

担任の行きすぎた給食指導を黙ってみているしかできなかった



30代・男性

周りに比べて、食べる量が少ない・スピードが遅いことで、促したり急かしたりしてしまったこと



50代・女性

今はありませんが、6、7年前までは“完食すること”が良いという雰囲気が保育者にあり、いかに子どもをだまして口に入れるかが保育技術のように頑張っていました

今月号の解説記事では、先生が給食指導で工夫していることや指導のコツ&更なる悩みや資料には載せきれなかった、失敗エピソードなども掲載。また、好き嫌い・偏食への指導などについてのポイントなども解説していますので、右下のQRコードからアクセスしてみてください！

詳しい解説記事はこちら！

